

令和2年度 公立学校教職員の定期人事異動の概況

学校人事課

1 事項の説明

(1) 人事異動の基本的な方針

- ア 全県的視野に立った広域交流に努める。
- イ 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- ウ 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- エ 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- オ ヘキ地校への異動促進を図る。

(2) 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	前年度異動率
小学校	5,568	1,542	27.7	27.0
中学校	3,059	903	29.5	26.2
高等学校	3,619	907	25.1	21.2
特別支援学校	1,443	390	27.0	22.1
合計	13,689	3,742	27.3	24.7

ア 定期人事異動は原則5年としており、公立学校本務教職員数13,689人中、3,742人が異動し、異動率は27.3%（前年度24.7%）となっている。

イ 退職者数は、小学校が255人、中学校が125人、高等学校が80人、特別支援学校が38人で合計498人である。（前年度は401人）

ウ 管理職への昇任は、校長77人（女性14人）、教頭88人（女性21人）、合計165人（女性35人）である。

【参考】管理職への女性の任用状況等（昇任） ※（ ）は女性の内数(人)

	昇任			現任者	女性比率	全国との比較		
	校長	教頭	合計			県(R2)	全国(H31)	
小学校	47(12)	48(14)	95(26)	486(85)	17.5%	校長	16.9%	15.6%
中学校	22(1)	38(6)	60(7)	259(39)	15.1%	教頭	14.6%	21.0%
高等学校	7(1)	1(1)	8(2)	160(18)	11.3%			
特別支援	1(0)	1(0)	2(0)	46(7)	15.2%			
計	77(14)	88(21)	165(35)	951(149)	15.7%			

エ 事務長への昇任は、課長相当職2人(女性1人)、班長相当職7人(女性2人)である。